

# 第36回京都在がん研究会 プログラム

平成30年10月12日(金) 午後5時30分から

京都教育文化センター 2F ホール

京都市左京区聖護院川原町 4-13

当番世話人 京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学 教授 万代 昌紀

第Ⅰ部:一般演題 テーマ

『最新のがん研究、診療、看護を考える』

第Ⅱ部:特別講演

『がん免疫治療:免疫チェックポイント阻害薬の先にあるものは?』

演者: 東京大学医学部附属病院 免疫細胞治療学講座 特任教授  
理化学研究所 医科学イノベーション推進プログラム  
がん免疫データ多層統合ユニット ユニットリーダー  
垣見 和宏 先生

当日は、軽食をご用意しております。

共催 京都在がん研究会  
第一三共株式会社

後援 京都大学がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン  
「次代を担うがん研究者・医療人養成プラン」

# 第36回京都在がん研究会プログラム

日時：平成30年10月12日(金) 午後5時30分～8時00分

会場：京都教育文化センター ホール

会費：500円

【情報提供】 午後5時30分

「ヒドロモルフォン製剤 製品紹介」

第一三共株式会社

【開会の辞】 午後5時40分

挨拶：京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学 教授 万代 昌紀

【第I部】 一般演題『最新のがん研究、診療、看護を考える』 午後5時40分～7時30分

(発表7分、討議3分)

座長：京都大学医学部附属病院 産科婦人科 講師 濱西 潤三

<I. がん診断・治療への新たな試み> 午後5時40分～6時20分

1. 「当科におけるロボット支援下腹腔鏡下膀胱全摘術および腔内回腸導管増設術の初期経験」

○後藤 崇之、井上貴博、吉野喬之、北悠希、澤田篤郎、赤松秀輔、齊藤亮一、小林恭、山崎俊成、小川修

京都大学大学院医学研究科 泌尿器科

2. 「FDG PETとMRIの融合像を用いた下顎歯肉癌術前治療計画」

○菊地 正弘<sup>1)</sup>、林 一樹<sup>2)</sup>、日野 恵<sup>3)</sup>、清水 敬二<sup>4)</sup>、今井 幸弘<sup>5)</sup>

1) 京都大学大学院医学研究科 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 2) 小倉記念病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

3) 神戸市立医療センター中央市民病院 放射線診断科

4) 神戸市立医療センター中央市民病院 放射線技術部 5) 加古川中央市民病院 病理診断科

3. 「同種造血幹細胞移植後早期における骨格筋断面積変化の特徴」

○濱田 涼太<sup>1)</sup>、吉田 路子<sup>1)</sup>、宮坂 淳介<sup>1)</sup>、村尾 昌信<sup>1)</sup>、南角 学<sup>1)</sup>、諫田 淳也<sup>2)</sup>、近藤 忠一<sup>2)</sup>、高折 晃史<sup>2)</sup>、池口 良輔<sup>1)</sup>、松田 秀一<sup>1)</sup>

1) 京都大学医学部附属病院 リハビリテーション部 2) 京都大学大学院医学研究科 血液・腫瘍内科学

4. 「婦人科腫瘍に対するクリニカルシーケンス検査の運用に伴う当科の取り組み～婦人科ゲノム外来の開設～」

○浮田 真沙世<sup>1)</sup>、濱西 潤三<sup>1)</sup>、Pham Nguyen Quy<sup>2)</sup>、高 忠之<sup>2)</sup>、村上 隆介<sup>1)</sup>、安彦 郁<sup>1)</sup>、堀江 昭史<sup>1)</sup>、馬場 長<sup>1)</sup>、金井 雅史<sup>2)</sup>、武藤 学<sup>2)</sup>、万代 昌紀<sup>1)</sup>

1) 京都大学医学部附属病院 産科婦人科 2) 京都大学医学部附属病院 腫瘍内科

<II. がん緩和ケアへの新たな試み> 午後6時20分～6時40分

5. 「放射線療法開始直後に腸閉塞となり、腸管ステント留置した高齢進行子宮頸癌の1例」

○藤井 剛、高 一弘、前田 万里紗、水津 愛、村上 寛子

社会福祉法人京都社会事業財団 京都桂病院 産科婦人科

6. 「5FU+シスプラチン療法施行患者の静脈炎に対する

ステロイド軟膏を用いた予防効果に関する無作為二重盲検並行群間比較試験」

- 小寺 陽子<sup>1)</sup>、華井 明子<sup>2)</sup>、石黒 洋<sup>3)</sup>、廣田 麻衣<sup>1)</sup>、黒田 貴子<sup>4)</sup>、野村 基雄<sup>5)</sup>、  
石川 秀樹<sup>6)</sup>、武藤 学<sup>5)</sup>

1)京都大学医学部附属病院 看護部、2)国立がんセンター 支持療法開発部門、  
3)国際医療福祉大学 医学部、4)兵庫県立大学大学院、5)京都大学医学部附属病院 腫瘍内科、  
6)京都府立医科大学 分子標的癌予防医学<sup>6)</sup>

7. 「京大病院緩和ケアチームにおける専従看護師の役割」

- 尾崎 幹子、前滝 栄子、杉田 智子、井沢 知子  
京都大学医学部附属病院 看護部管理室

<III. がん免疫・ゲノム医療への新たな挑戦> 午後6時40分~7時30分

8. 「 $\gamma$   $\delta$  T細胞を用いたがん免疫療法の開発」

- 友金 眞光、佐野 友亮、清水 大器、戸田 侑紀、芦原 英司  
京都薬科大学 病態生理学分野

9. 「尿路上皮癌同系マウスモデルの確立と新規複合免疫療法開発の展望」

- 齊藤 亮一<sup>1)</sup>、松本 敬優<sup>1)</sup>、嘉島 相輝<sup>2)</sup>、安彦 郁<sup>3)</sup>、濱西 潤三<sup>3)</sup>、小林 恭<sup>1)</sup>、  
馬場 長<sup>3)</sup>、万代昌紀<sup>3)</sup>、河本 宏<sup>2)</sup>、小川 修<sup>1)</sup>

1)京都大学医学部附属病院 泌尿器科 2)京都大学再生医科学研究所  
3)京都大学医学部附属病院 産科婦人科

10. 「誘導型一酸化窒素合成酵素阻害による

腫瘍微小環境リプログラミングを利用した乳癌治療戦略の開発」

- 河口 浩介  
京都大学医学部附属病院 乳腺外科

11. 「がんゲノム中核拠点病院と連携拠点病院によるゲノム医療実施体制の整備」

- 金井 雅史、向井 久美、芦田 佳奈美、佐々木 瑛理、堀口 史、船越 真理、  
Pham Nguyen Quy、松原 淳一、高 忠之、松本 繁巳、武藤 学  
京都大学医学部附属病院 腫瘍内科

【第II部】 特別講演 午後7時30分~8時10分

座長： 京都大学大学院医学研究科 産婦人科 教授 万代 昌紀

『がん免疫治療：免疫チェックポイント阻害薬の先にあるものは？』

演者： 東京大学医学部附属病院 免疫細胞治療学講座 特任教授  
理化学研究所 医科学イノベーション推進プログラム  
がん免疫データ多層統合ユニット ユニットリーダー

垣見 和宏 先生

【閉会の辞】 午後8時10分

挨拶： 京都大学大学院医学研究科 婦人科学産科学 教授 万代 昌紀

# 【会場 Map】

## 京都教育文化センター 2F ホール

京都市左京区聖護院川原町 4-13

